

やさしく読める英語ニュース（聞き取り問題）

えいごネットの「やさしく読める英語ニュース」の音声ファイルを聞いて、下の空欄の単語を聞き取る練習をしてみましょう。

For the sake of the planet, French florists try to get customers to stop giving red roses for Valentine's Day

Some French florists are (1) that selling red roses will help (2) the planet, so they are trying to (3) their customers to buy locally-grown flowers like red tulips instead for Valentine's Day.

France (4) red roses by air from other countries, which (5) to global warming.

Giving red roses on Valentine's Day is a strong (6) in the country, and (7) for them remains high.

<ヒント>

- (1) まずは空欄の前後の文脈から、良い意味 or 悪い意味かを推測しよう。
- (2) 空欄直前の help の語法は入試などでよく問われるので整理しておこう。
- (3) フランスの花屋さんは地元で育った花を買うことを勧めている。
- (4) 主語が単数なので、ここでの動詞の形は？
- (5) 航空機は地球温暖化にどのような影響を与えるだろう？
- (6) バレンタインデーに赤いバラ、お正月に初詣。こういうことをなんという？
- (7) 赤いバラが供給 (supply) されるのは、〇〇があるから。

やさしく読める英語ニュース（聞き取り問題） 解答編

<解答>

- (1) worried 動 心配する、懸念する。
- (2) heat 動 加熱する、温める。「help+動詞の原形+目的語」で、「(目的語が) ~することを助ける、促進する」。
- (3) encourage 動 奨励する、促進する。
- (4) imports 動 輸入する。(export=輸出する)
- (5) contributes 動 (何かの原因に) 資する、貢献する。
- (6) tradition 名 伝統、風習。
- (7) demand 名 需要。

<ニュース解説（英文の和訳ではありません）>

フランスでバレンタインデーに贈る赤いバラが、実は海外から輸入されているもので、地元で採れた花を贈るよう花屋さんが呼びかけを行ったというニュース。2020年以降の地球温暖化対策の国際的な枠組み「パリ協定」をきっかけに、伝統や習慣の中に環境に負荷がかかっている物事を見直そうという動きが高まっている。「パリ協定」は今世紀後半に世界全体の温室効果ガス排出量を実質的にゼロにする「脱炭素化」を目指している。ちなみに、フランスでは、バレンタインデーは男性が赤いバラをプレゼントして、いつも変わらぬ愛情を伝える日で、女性がチョコレートをプレゼントする習慣はない。海外から伝わった伝統が、形を変えて日本に受容された例は他にもある。クリスマスは、日本では恋人同士の特別な日というイメージがあるが、キリスト教の影響の強い国々では、家族が揃って過ごす休暇である。